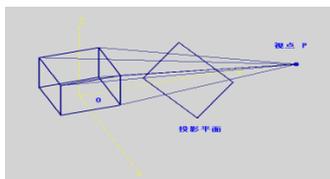


3D Projective Instruction & Session Method

三次元投影法の活用と討議による効果的な教授法（試案）



3D Projective Method: How to master the mobilization techniques using spinal column.

3D projective method is the teaching method that I invented.

Through this simulated way, you can understand invisible internal anatomy system and get the hang of the techniques.

従来はイメージするしかなかった脊柱や椎体の動きなどが3D投影法のように見ることができる教授法。テクニックの上達が早くなる。あくまでもテクニックの基本を理解させ、学びやすくするための方法である。



慣れ親しむ



模型による実演と人体臨床を同時展開

指導者は人体で直接教える。一方生徒は模型を使って真似ていきながら立ち位置、角度などテクニックに必要な要領を理解していく。

(逆に模型で動きを示しながら確認させ、生徒はそれを見ながら人体臨床を行う)

模型で指示しながら、脊柱の動きを誘導していく。



生徒 A 修正前



再び手本を見せ



画像で自分の姿、立ち位置、角度などを修正

(完成間近)



生徒 B 修正前



再び手本を見せ



画像で自分の姿、立ち位置、角度などを修正

(完成間近)

○受講生の意見：力の入れ具合、タイミング、角度などで課題。指の横圧の角度、足の位置が合わないと肩や腰に負担がかかってくる。イメージとの一致が必要。

○意見を受け止めて、指導法を工夫することで、上達が早くなる。

チェスタードロップの例 (フォーム&目的、角度などを模型で説明してから手本を示す)



Session Method ;This is the teaching way through session .The students can understand through conference about one theme.They list up which direction they should approach or where the fixsation is etc.Then they give a presentation.Teacher also take part in the student's session and can advise them or lead the appropriate answer.

Session Method とは動かさなければいけない硬い関節を探しだし、どの角度でアプローチすればいいのか等を理解するために実際に触診し、確認し意見を出し合いながらより正確な矯正を導く指導法である。

固くなっている関節のどの方向からアプローチするかの指導例



矯正すべき姿勢についてどの筋肉にアプローチするかをそれぞれが考えを述べる。



正しく認識した後で実際に臨床実習を行う。

それぞれのテクニックの効果を確かめ、意見や感想を述べ合う。